

令和8年6月議会

# 地域活力創生特別委員会説明資料

企画振興部

知事公室

総務部

健康福祉部

環境生活部

商工労働部

観光文化部

農林水産部

土木部

教育庁

企業局



# 新たな地方創生

【こどもまんなか熊本・教育】



# 1. くまもと新時代共創基本方針・総合戦略

## (1)これまでの地方創生の主な取組み(R7年度)

### 国の取組み

- R7.11 **地域未来戦略本部設置**
- ・「強い経済」に重点を置き、地域発のクラスターを形成し、地方から日本を成長軌道に押し上げる。
  - ・ R8.夏頃を目途に「地域未来戦略」を閣議決定予定。

#### 地域未来戦略

1. 戦略産業クラスター計画  
地域(地方経済産業局)ごとに、産業クラスターを戦略的に形成  
【成長投資促進策と一体のインフラ整備】
- 成長投資の促進
  - GX産業立地
  - 関連インフラ整備・人材育成
2. 地域産業成長プラン  
地場産業の付加価値向上と販路開拓を強力に支援  
【地域産業のエコシステム形成】
- 中堅・中小企業の投資・ビジネス展開
  - 地域イノベーション支援
  - 人材育成・確保支援

R7.12 **「地方創生に関する総合戦略」策定**

- ・「強い経済」、「豊かな生活環境」、「選ばれる地方」に関する施策を推進。

### 熊本県の取組み

- R7.8 **「くまもと新時代共創会議」の開催**
- ・ 地方創生の課題や今後の方向性について知事と28民間団体による意見交換を実施。

- R7.7,9 **「政策庁議」(二役、教育長、警察本部長、全部長)での議論**
- ・ KPI状況など戦略の進捗を共有し、戦略推進に向けた施策の方向性を議論。

随時 **各推進本部会議における議論**

- ・ 半導体関連産業集積強化推進本部
- ・ 熊本県地下水保全推進本部
- ・ 熊本県渋滞解消推進本部
- ・ 「こどもまんなか熊本」推進本部
- ・ 「くまもとで働こう」推進本部
- ・ 熊本県外国人材との共生推進本部

- R7.10 ~R8.2 **令和8年度予算編成**
- ・ 総合戦略推進のための重要検討テーマを踏まえた予算編成を実施。

- 【重点検討テーマ】
- ① 人材育成・確保 ② 次世代育成 ③ 共生社会の実現

# 1.くまもと新時代共創基本方針・総合戦略

## (2)基本方針・総合戦略の概要

**基本理念** 県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来を共に創る  
 ～世界に開かれた熊本、世界へ羽ばたく熊本～



### 【世界に広がる】

世界に挑戦する県「くまもと新時代」を目指し、地域活力の創生に向けた取組みや、人・モノ・ビジネスの国際的な交流を促進。



### 【人を育てる】

「人材」の育成、全ての人自分らしく輝ける社会の実現や「活躍の場」の創出を進め、さらなる「人材」の流入を促進。



### 【共に創る】

「県民が主人公の県政」を進め、県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来を共に創る。

実現

## 取組みの基本的方向性(総合戦略)

| 【柱1】こどもたちが<br>笑顔で育つ熊本  | 【柱2】世界に開かれた<br>活力あふれる熊本  | 【柱3】いつまでも続く<br>豊かな熊本  | 【柱4】県民の命、健康、<br>安全・安心を守る  |
|--|--|---|---|
| 施策1 こども・若者がキラキラ輝く<br>社会づくり<br><br>施策2 家庭や子育てに夢を持てる<br>社会づくり<br><br>施策3 質の高い教育・未来を担う<br>人材の育成 | 施策1 「くまもとで働く」人材の<br>確保・育成<br><br>施策2 世界に伍する産業拠点熊本の<br>創出<br><br>施策3 「食のみやこ熊本県」の創造<br><br>施策4 スポーツ、観光、文化芸術の<br>振興<br><br>施策5 交通の利便性向上 | 施策1 豊かな自然の保全<br><br>施策2 移住定住、関係人口市創出<br><br>施策3 魅力ある地域づくり<br><br>施策4 社会の多様性 | 施策1 「緑の流域治水」を核とした<br>創造的復興<br><br>施策2 災害に強い県土づくり<br><br>施策3 健康で長寿な社会の実現<br><br>施策4 安全・安心の地域づくり<br><br>施策5 水俣病問題への対応 |

# 1.くまもと新時代共創基本方針・総合戦略

## (3)県総合戦略の更なる推進に向けた取組み(令和8年度)

### ①令和8年度の新たな取組み(一部抜粋)

| ①人材育成・確保  | ②次世代育成   | ③共生社会の実現  |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●熊本県立大学に対する支援<br/>(半導体関連人材の育成環境整備)</li><li>●介護・児童福祉分野における<br/>専門性向上のための取組み</li><li>●くまもと農林畜水産アカデミー構想<br/>推進事業</li><li>●各産業での人材育成<br/>(福祉・製造業・建設業・交通等)</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●児童生徒の「読み解く力」の向上に<br/>向けた取組み</li><li>●高校生のキャリア教育や地域活動等<br/>の推進</li><li>●ライフデザイン(自分の未来を描く)<br/>支援の推進</li><li>●新アリーナ・新野球場の整備推進</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●多文化共生に向けた支援</li><li>●障がい者の社会参加促進に向けた<br/>取組み</li><li>●困難な問題を抱える若年女性等<br/>早期発見・相談支援の強化</li><li>●水俣病への理解促進や風化防止の<br/>取組み</li></ul> |

### ②くまもと新時代共創会議の開催

- ・地方創生の課題や今後の方向性について知事と28民間団体による意見交換を実施(R8.8開催予定)。

### ③令和9年度に向けた取組み

- ・政策庁議において、総合戦略の進捗を共有するとともに、総合戦略最終年度となる令和9年度における取組みの方向性について議論し、更なる施策の推進を図る。

推進

1 こどもたちが笑顔で育つ熊本

2 世界に開かれた活力あふれる熊本

3 いつまでも続く豊かな熊本

4 県民の命、健康、安全・安心を守る

# 1.くまもと新時代共創基本方針・総合戦略

## (4) 総合戦略における「こどもたちが笑顔で育つ熊本」への施策

### 柱1 こどもたちが笑顔で育つ熊本

#### ① 取組みの方向性

- 「こどもまんなか熊本」の実現に向けた当事者・関係者への意見聴取や、市町村・企業等との連携
- 幼児教育・保育の質の向上など、ライフステージに応じた支援
- それぞれの希望に応じた結婚・妊娠・出産・子育てが安心してできる環境の整備
- 生徒の希望に応じた個性を伸ばす教育や、グローバル人材の育成
- 社会環境の変化に対応した質の高い教育の推進
- 全ての人々が地域社会の構成員として共に生きるインクルーシブな多文化共生社会の実現
- 県立高校の魅力向上

#### ② 実現に向けた施策

| 【施策1】<br>こども・若者がキラキラ輝く社会づくり                                | 【施策2】<br>家庭や子育てに夢を持てる社会づくり                | 【施策3】<br>質の高い教育・未来を担う人材の育成   |
|--|---|--|
| ① 「こどもまんなか熊本」の実現とこども・若者のライフステージに応じた支援<br>② 特に支援が必要なこどもへの支援 | ① 希望を叶える結婚・妊娠・出産への支援<br>② 家庭のニーズに応じた子育て支援 | ① 変化の激しい時代に対応した教育の推進<br>② インクルーシブ教育システムの推進と多文化共生社会の実現<br>③ グローバル人材の育成<br>④ 県立高校の魅力向上 |

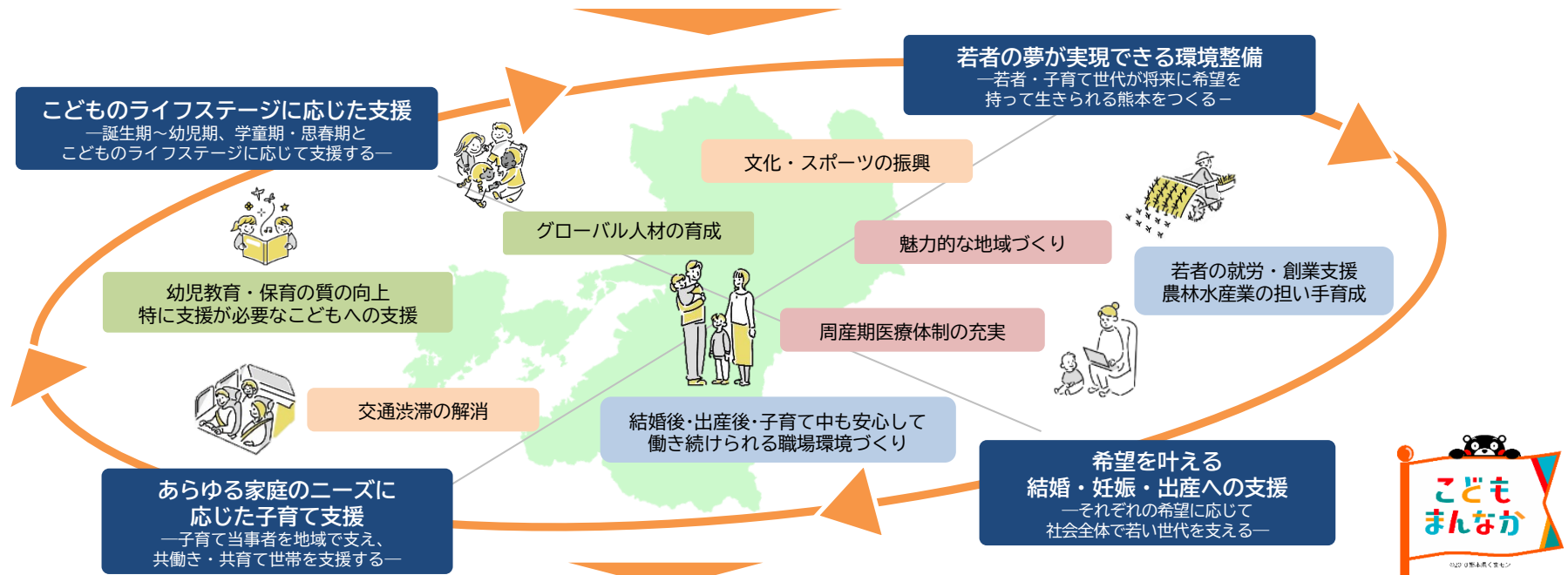
こどもまんなか熊本



# 「こどもまんなか熊本」の取組みの方向性

- 不登校、いじめ、犯罪被害など、こどもに関わる課題は数多くある。また、結婚・子育てへの不安や経済的不安、若者にとって過ごしにくい職場環境・生活環境等を背景に、少子化が進んでいる状況。
- 「こどもまんなか熊本」は、こども・若者がキラキラ輝き、県民が家庭や子育てに夢を持てる熊本であり、あらゆる立場の個人や組織、コミュニティ等が、こどもや若者、子育て当事者の視点に立ち、その最善の利益を第一に考えながら様々な取組みを実施する熊本である。
- こうした「こどもまんなか熊本」の実現により、こどもや若者、子育て中の方が幸せになることにつなげ、また、結果として少子化の流れを変えることにもつながる。

こども・若者、子育て当事者の視点（＝こどもまんなかの視点）に立って、熊本県の重要施策として推進



結果として、少子化・人口減少の流れを大きく変えるとともに、未来を担う人材を社会全体で育み、社会経済の持続可能性を高める。

「こどもまんなか熊本」の実現により、  
こども・若者、子育て当事者はもちろん、全ての県民にとって社会的価値を創造し、その幸福を高める。



# 1 こどもまんなか熊本

## <こども・若者がキラキラ輝く社会づくり>

### こどものライフステージに応じた支援

#### 【事業概要】

こども・若者がキラキラ輝く社会づくりのため、特定のライフステージのみでなく、こども・若者のライフステージを通した縦断的な支援を実施

#### 【R8実施内容】

- 不登校支援・適応指導事業(うち不登校児童生徒に対する経済的支援事業)【学校安全・安心推進課】★
  - ・教育支援センターやフリースクール等を利用する不登校児童生徒に対する財政的支援(交通費・体験活動等の支援)
- インクルーシブ教育システム構築事業【特別支援教育課】★
  - ・県立特別支援学校と高等学校の一体的運営モデル構築や本県の目指すインクルーシブ教育の在り方の検討
- 国際教育支援事業・世界に羽ばたくグローバル人材育成事業【私学振興課・高校教育課】★
  - ・海外進学に向けた実践的指導等を行う海外チャレンジ塾、進学・留学に対する資金援助等を実施、県立高校における国際バカロレア教育の導入等
- 渋滞解消推進事業【交通政策課】
  - ・渋滞解消に向けた公共交通機関を利用した通勤等の推進による快適な交通環境づくりに対し、県補助事業を実施

#### ■金融リテラシー向上のための消費者教育推進事業

##### 【消費生活課】

- ・関係団体等と連携し、若者等を対象とした金融リテラシー向上のための出前講座及び広報啓発を実施

#### ■公営住宅ストック総合改善事業・空き家活用促進モデル事業【住宅課】

- ・県営住宅の子育て世帯向け住戸改善による安全安心な子育て環境整備、空き家をこども子育て世帯向け施設等に改修する市町村への助成

#### ■未来につなぐふるさと応援事業【むらづくり課】

- ・中山間地域におけるこども向け農業体験交流活動等の取組み支援



住戸改善のイメージ



▲ 見守りが可能な対面キッチン ▲ こどもたちへのそば打ち体験

★の取組みについては、教育委員会から別途説明。

# 1 こどもまんなか熊本



## <こども・若者がキラキラ輝く社会づくり>

### 若者の夢が実現できる環境整備

#### 【事業概要】

将来に希望を持って生きられる熊本をつくるため、若い世代が安心して仕事におけるキャリアとライフイベント等を両立できる環境整備を推進

#### 【R8実施内容】

##### ■ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート事業

###### 【商工政策課】

- ・県内に就職する若者の奨学金返還等を支援する制度を実施

##### ■熊本県ブライ企業推進事業【労働雇用創生課】

- ・ブライ企業の優れた取組みを広く周知することにより県全体の労働環境や処遇の向上を図るとともに、若年者の県内就職を促進

##### ■若年女性の起業支援事業【男女参画・協働推進課】

- ・若年層の女性が描くライフスタイルやキャリアパスを実現する上で、起業が選択肢の一つとなるよう、講座や伴走型の支援を実施

##### ■ひきこもり支援推進事業【社会福祉課】

- ・ひきこもり支援のための電話・来所相談や本人・家族の交流の場づくり及び市町村の後方支援を実施

### 特に支援が必要なこどもへの支援

#### 【事業概要】

貧困や障がい、犯罪被害など特に支援が必要なこどもへの支援を実施

#### 【R8実施内容】

##### ■生活保護受給世帯等のこどもの進学支援事業

###### 【社会福祉課】

- ・生活保護受給世帯等のこどもの大学入試前の金銭負担軽減を図り、進学を支援

##### ■こども・子育て支援人材確保・育成事業

###### 【子ども家庭福祉課】

- ・児童養護施設等における人材確保及び「こども家庭ソーシャルワーカー」の資格取得への支援

##### ■医療的ケア児等支援事業【特別支援教育課】

- ・特別支援学校及び高等学校に看護師を配置して、医療的ケアが必要な児童生徒の学習環境整備と保護者への支援

##### ■犯罪抑止・少年保護対策費【警察本部】

- ・大津・菊陽地域において、通学路等の公共空間に防犯カメラを設置



# 1 こどもまんなか熊本

<県民が家庭や子育てに夢を持てる社会づくり>

## 希望を叶える結婚・妊娠・出産への支援

### 【事業概要】

若い世代が自らの主体的な選択を尊重したうえで、それぞれの希望に応じた結婚、妊娠、出産への支援を実施

### 【R8実施内容】

#### ■ライフデザイン推進事業【子ども未来課】

・こども・若者に就職や結婚・子育てを含めた自分の人生を考える機会を提供

#### ■少子化対策総合交付金事業【子ども未来課】

・出会いの機会創出や妊娠・出産の支援事業を行う市町村に対する助成

#### ■妊婦に対する遠方の分娩取扱施設への交通費及び宿泊費支援事業【子ども未来課】

・遠方の産科医療機関等で健診等をする必要がある方への交通費等を支援

#### ■性と健康の相談事業【子ども未来課】

・性や健康・妊娠に関する相談や正しい知識の普及啓発に要する経費及び不育症の検査費用に対する助成

## あらゆる家庭のニーズに応じた子育て支援

### 【事業概要】

地域とのつながりの希薄化や共働き世帯の増加などを踏まえ、子育て当事者を社会全体で支える取組みを実施

### 【R8実施内容】

#### ■よかボス推進事業【子ども未来課】

・結婚後、子育て中も安心して働ける職場環境を目指す「よかボス」の普及啓発等



#### ■ひとり親家庭等支援事業・こどもの居場所づくり支援事業【子ども家庭福祉課】

・ひとり親家庭が抱える様々な課題等を踏まえた生活、子育て、資格取得、就労等の支援やこどもに届く生活・学習支援

#### ■高校生等による地域のつながりづくりプロジェクト事業【社会教育課】★

・高校生等の活躍の場づくりに向け、各市町村が実施する「放課後子供教室」やNPOが実施する「こども食堂」等への高校生の参加による地域とのつながりづくり

# 1 こどもまんなか熊本



©2010 熊本県くまモン

## <こども施策を推進するための取組み>

### こども施策を推進するための取組み

#### 【事業概要】

「こどもまんなか熊本」の実現に向け、全庁横断組織である「こどもまんなか熊本」推進本部を中心に、計画的かつ総合的にこども施策を推進

また、こども・若者等からの意見聴取、保育人材の確保・育成、社会全体で将来世代を支える気運醸成の取組みを実施

#### 【R8実施内容】

##### ■保育士人材確保事業【子ども未来課】

・保育士情報データベースを活用し、潜在保育士等への直接的アプローチを展開するほか、SNSを活用した広報による保育士の魅力発信

##### ■「こどもまんなか熊本」情報発信事業【子ども未来課】

・結婚・子育て応援サイトの全面リニューアルを行い情報発信を強化

##### ■学校における働き方改革推進事業【教育政策課】

・働き方改革支援アドバイザー等の派遣等により、公立学校における働き方改革の取組を推進し、教職員が子供たちと向き合う時間を創出

##### ■子ども・子育て支援事業支援計画推進事業【子ども未来課】

・こども・若者、子育て世代等への意見聴取を実施



▲ 潜在保育士等に向けた保育士の魅力発信



▲ 「こどもまんなか熊本」推進本部会議



▲ こどもへの意見聴取



教 育



# 教育大綱等の推進に向けた取組の方向性

## くまもと新時代教育大綱

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、本県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、知事が定める。

＜基本理念＞ 自らの可能性を拓げ、未来を切り拓く 熊本の人づくり

- ＜基本目標＞
- ① 変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進
  - ② 共生社会の実現に向けた教育の充実
  - ③ 世界に羽ばたく志ある人材を育てる魅力的な学校づくり

＜5つの基本目標の達成に向け、10の基本的方向性を定める＞

- ① 変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進
- 基本的方向性1 家庭・地域の教育力向上
- 基本的方向性2 安全・安心に過ごせる学校づくり
- 基本的方向性3 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成
- ② 共生社会の実現に向けた教育の充実
- 基本的方向性4 障がいや多様な教育的ニーズに応える
- ③ 世界に羽ばたく志ある人材を育てる魅力的な学校づくり
- 基本的方向性5 キャリア教育の充実、グローバル人材の育成
- 基本的方向性6 魅力ある学校づくり
- 基本的方向性7 子供たちの学びを支える環境づくり
- ④ 活力あふれる熊本の実現に向けた文化・スポーツを振興
- 基本的方向性8 文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
- ⑤ 災害からの復旧・復興及び記憶の伝承、『こどもまんなか』視点での教育施策の推進
- 基本的方向性9 災害からの復旧・復興
- 基本的方向性10 子供からの意見聴取・対話

## 第4期熊本県教育振興基本計画 R6～R9

○教育基本法に基づき、地方公共団体が策定する、本県における教育の振興のための施策に関する基本的な計画

- ④ 活力あふれる熊本の実現に向けた文化・スポーツの振興
- ⑤ 災害からの復旧・復興及び記憶の伝承、『こどもまんなか』視点での教育施策の推進

＜基本的方向性ごとの具体的な取組内容と主な施策を記載＞

- 基本的方向性1 家庭・地域の教育力向上
- ・家庭及び地域の教育力の向上
  - ・就学前教育の充実と小学校以降の教育との円滑な接続
- 基本的方向性2 安全・安心に過ごせる学校づくり
- ・人権教育
  - ・いじめ対策
  - ・不登校対策
  - ・学校の防災、安全対策
- 基本的方向性3 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成
- ・学力、道徳性、体力の向上
  - ・水俣病問題等を通じた環境教育等の推進
- 基本的方向性4 障がいや多様な教育的ニーズに応える
- ・特別支援教育の充実と支援学校の整備
  - ・多様なニーズへの対応
- 基本的方向性5 キャリア教育の充実、グローバル人材の育成
- ・キャリア教育の充実
  - ・外国語、国際教育の充実
  - ・郷土愛の醸成
  - ・高等教育との連携
- 基本的方向性6 魅力ある学校づくり
- ・県立高校の魅力化推進
  - ・才能や個性を伸ばす教育
  - ・地域との連携
  - ・私立学校の振興
- 基本的方向性7 子供たちの学びを支える環境づくり
- ・教育における経済的支援
  - ・教職員の確保、育成
  - ・働き方改革
  - ・教育DX
  - ・学校施設の整備
- 基本的方向性8 文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
- ・文化振興★
  - ・スポーツ振興★
  - ・学習機会等の充実
- 基本的方向性9 災害からの復旧・復興
- ・心のケアの継続
  - ・後世への伝承
  - ・文化財の復旧★
- 基本的方向性10 子供からの意見聴取・対話

★の取組みについては、9月の委員会で別途説明

## くまもと新時代共創基本方針

＜基本理念＞

県民みんなが安心して笑顔になり、持続的で活力あふれる熊本の未来をともに創る～世界に開かれた熊本、世界へ羽ばたく熊本～

＜取組みの基本的方向性＞

- 1 こどもたちが笑顔で育つ熊本
- 2 世界に開かれた活力あふれる熊本
- 3 いつまでも続く豊かな熊本
- 4 県民の命、健康、安全・安心を守る

## くまもと新時代共創総合戦略

※教育庁関係

- 1 こどもたちが笑顔で育つ熊本 → 施策3 質の高い教育・未来を担う人材の育成
- 2 世界に開かれた活力あふれる熊本 → 施策4 スポーツ、観光、文化芸術の振興
- 3 いつまでも続く豊かな熊本 → 施策4 社会の多様性
- 4 県民の命、健康、安全・安心を守る → 施策1 緑の流域治水を核とした創造的復興

## 2 教育

### < 家庭・地域の教育力向上 >

#### 「親の学び」推進事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

保護者への学習機会の提供のため、「親の学び」講座を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■「親の学び」推進園事業

・県内全市町村に1園以上の推進園を設定し、県内の幼稚園等に広く「親の学び」講座の普及啓発を図る

##### ■家庭教育支援幼保連携事業

・福祉部局と連携し、乳幼児健診等の機会を活用した「親の学び」講座の実施やチラシの配布等での推進を図る

#### 「くまなびの日」の実施

(教育庁)

##### 【事業概要】

子供と家族が一緒に休める環境を整備するため、子供が、保護者等とともに、校外で体験的な学習活動を行うとき、欠席日数に含めないものとして取り扱う

##### 【R8実施内容】

全ての県立学校(中学校、高校、特別支援学校)で本格実施。市町村にも参加を呼びかけ、20市町村(R8.3月時点)が参加

#### 地域と学校の連携・協働・協働体制構築費補助事業 高校生による地域のつながりプロジェクト事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

各市町村が実施する、地域学校協働活動推進員や家庭教育支援員の配置、放課後子供教室や地域未来塾等の多様な地域学校協働活動を推進する体制の整備

##### 【R8実施内容】

##### ■地域学校協働本部設置(44市町村63本部設置)※熊本市除く

・地域学校協働本部運営に係る支援

##### ■地域学校協働活動推進員配置(44市町村335名)※熊本市除く

・地域学校協働活動推進員の配置促進

##### ■地域と学校の連携・協働に関する研修会等の実施

・社会教育主事等研修(年3回、本庁主催で開催)  
・地域学校協働活動推進員等研修及び「地域と学校の連携・協働」推進実践交流会(各教育事務所で年1回開催)  
・「地域と学校の連携・協働」関係者等研修(本庁主催で年1回開催)

##### ■高校生等による地域のつながりづくりプロジェクト事業

・高校生等の活躍の場づくりに向け、各市町村が実施する「放課後子供教室」やNPOが実施する「こども食堂」等への高校生の参加による地域とのつながりづくり

## 2 教育

### < 安全・安心に過ごせる学校づくり >

#### いじめ防止対策推進事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

県教育委員会及び学校におけるいじめ防止等のための取組及び環境づくりの推進

##### 【R8実施内容】

- いじめ問題対策連絡会議の開催
- 心のきずなを深めるシンポジウムの開催
- 1人1台端末を活用したところの健康観察
- スクールサイン(いじめ匿名報告サイトの運用)
- スクールロイヤー活用事業

#### いじめ防止対策等支援事業

(総務部)

##### 【事業概要】

私立学校におけるいじめや不登校等様々な課題に対応するため、私立学校への支援を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■いじめ防止対策等支援事業

- ・私立学校におけるいじめ等様々な課題の解決を支援するための法律、福祉の専門家と連携した相談活動の実施
- ・スクールソーシャルワーカーを活用した私立学校への補助を実施

#### 不登校支援・適応指導事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

学校教育における重要な課題である不登校の未然防止及びその解消を図るため、不登校児童生徒の社会的自立に向けた一歩となるために必要な支援を実施

##### 【R8実施内容】

- 不登校児童生徒に対する経済的支援
  - ・就学援助世帯の不登校児童生徒への経済的支援
- 経済的支援を実施する市町村への補助
  - ・教育支援センター等を利用する不登校児童生徒への経済的支援を行う市町村への補助

#### 熊本県子ども人権フェスティバル事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

人権尊重社会の実現のため、県内の児童生徒を対象に人権子ども集会を実施。

##### 【R8実施内容】

##### ■熊本県人権子ども集会の開催

- ・参集  
令和8年10月24日(土) 13時～15時  
熊本城ホール
- ・オンデマンド配信  
令和8年12月9日(水)～3月12日(金)

## 2 教育

### < 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成 >

#### 「読み解く力」で高める授業力アップデート事業 (教育庁)

##### 【事業概要】

「基礎的な読む力」の分析を基に、教師の授業力向上や児童生徒の学力向上を図るため、リーディングスキルテスト(RST)等を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■「読み解く力」向上事業

- ・RSTを小学5年生を対象に実施し、一人一人の「読み解く力」を把握
- ・「読み解く力」連携型学力・学習状況調査を実施し、RSTとの結果を一体的に分析して授業改善を推進

##### ■「読み解く力」モデル校事業

- ・県内の3拠点地域を選定し、拠点地域内の義務教育諸学校をモデル校として指定
- ・モデル校での一人一人の実態に応じた支援の在り方の研究、成果の周知・普及啓発等を実施

※RSTは小学5年生及びモデル校の児童生徒(小学6年生～中学2年生)を対象に実施、「読み解く力」連携型学力・学習状況調査は小学3～6年生を対象に実施

#### 高校生等の教育費負担軽減(いわゆる高校無償化) (総務部)(教育庁)

##### 【事業概要】

家庭の教育費負担軽減と教育の機会均等及び人材育成を目的とした、授業料及び授業料以外の教育費支援を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■高等学校等就学支援金事業

- ・高校生等の授業料に充てるための支援金を支給

##### ■奨学のための給付金事業

- ・高校生等の授業料以外の教育費(教科書、学用品代等)の負担を軽減するため、低所得世帯(生活保護世帯、非課税世帯及び年収490万円程度世帯)に対し、給付金を支給

#### 学校給食費の抜本的な負担軽減(いわゆる給食無償化)

(教育庁)

##### 【事業概要】

小学校段階での学校給食費の抜本的な負担軽減を図るため、市町村への補助を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■学校給食費負担軽減事業

- ・在籍数×基準額×11月を県内45市町村に交付 ※基準額は小学校5,200円、特別支援学校小学部6,200円

## 2 教育

### < 障がいや多様な教育的ニーズに応える >

#### インクルーシブ教育システム構築事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

インクルーシブ教育システムの構築に向けた特別支援教育を推進するため、モデル事業を実施

##### 【R8実施内容】

###### ■インクルーシブ教育モデル事業

- ・モデル地域を指定し、小中義務教育学校におけるインクルーシブ教育推進のための効果的な取組の検討を行う

###### ■インクルーシブな学校運営研究事業

- ・特別支援学校と高等学校を一体的に運営し、両校の生徒が共に学ぶ仕組みを研究する

#### 外国人生徒受入支援事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

TSMC関連児童生徒の受入校(県立熊本北高校)において、当該生徒が円滑に学校生活を送るための通訳を配置

##### 【R8実施内容】

###### ■通訳の任用(2名)、外国人生徒の受入(1名)

- ・生徒の実情に応じて、通訳等による個別の日本語指導を実施

#### 特別支援教育支援員の配置

(教育庁)

##### 【事業概要】

県立高等学校等に特別支援教育支援員を配置し、身体障がいのある生徒への日常生活上の介助や知的障がい、発達障がい等のある生徒への学習支援等を行う

##### 【R8実施内容】

###### ■県内20校の高等学校へ支援員を配置

###### ■支援員研修会及び学校訪問の実施

- ・専門性向上を目的としたオンライン研修の実施
- ・高等学校における特別支援教育の推進を図るため、配置校への学校訪問を実施

#### 日本語指導モデル地域事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

モデル地域を指定し、当該市町村教育委員会と関係学校が連携して日本語指導や受入れ体制の充実に向けた取組を推進

##### 【R8実施内容】

###### ■モデル地域において以下の取組を推進

- ・日本語指導運営協議会等の設置・運営
- ・日本語指導員の派遣
- ・日本語指導に係る教育環境整備

## 2 教育

### < キャリア教育の充実、グローバル人材の育成 >

#### 高校生キャリアサポート事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

- ①就職者の多い高校(23校)並びに工業関係高校(10校)に「くまもとキャリアサポーター」を21名配置
- ②特別支援学校高等部(3校)に「特別支援学校キャリアサポーター」を3名配置

##### 【R8実施内容】

- ①くまもとキャリアサポート事業(国費1/3)
  - ・求人開拓・依頼、情報収集、離職防止、各種面談等
  - ・県立高等学校におけるキャリア教育のコーディネート
  - ・県内企業への情報発信及び意見交換等
- ②特別支援学校キャリアサポート事業(国費1/3)
  - ・生徒の就職支援を行うとともに、就職する生徒の社会生活への円滑な移行、就職後の早期離職防止の支援

#### くまもと地域未来共創ハイスクール事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

「熊本県版マイスター・ハイスクール」を基軸としたキャリア教育を全県展開するための事業であり、高校生が地域や地域を支える産業を体験的に知る機会を創出

##### 【R8実施内容】

- くまもと地域連携キャリアデザイン推進事業
  - ・県内企業と連携した職業体験やインターンシップ等
  - ・企業と連携した商品開発等の探究活動
  - ・産業界等の外部人材による職業講話やガイダンス
- キャリアプランニング推進事業(国費1/3)
  - ・「キャリアプランニングスーパーバイザー」の配置
  - ・市町村、経済団体、金融機関、大学等との連携調整
  - ・協力企業等のデータベース化及び学校の活用促進

#### グローバル人材の育成

(教育庁)

##### 【事業概要】

国際的な視野を持ったグローバル人材を育成するため、外国語教育や国際教育の充実、学習環境の整備を図る

##### 【R8実施内容】

- 市町村立中学校等でのAIアプリの活用による授業実践
  - ・3校をモデル校に指定。AIアプリを導入し、授業内外での幅広い活用に取り組み、英語の授業改善を推進
- 県立高校における英語指導力向上事業
  - ・指導力向上研修、学校訪問
- グローバル・リーダー育成事業
  - ・先進校視察、生徒向けワークショップ
- 県立八代中高における国際バカロレア教育の推進

#### 海外チャレンジ塾

(総務部)

##### 【事業概要】

高校生を対象に、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、海外大学進学や留学に総合的に対応する支援を実施

##### 【R8実施内容】

- 海外進学コース(高1～高3)
  - ・海外大学を目指す生徒に、各学年や段階に応じて、必要となる英語能力の向上、進路相談や助言、海外大学出願等を支援する講座等を実施

## 2 教育

### < 魅力ある学校づくり >

#### 高校教育改革(高等学校等教育改革促進基金)

(教育庁)

##### 【事業概要】

基金を活用し、令和8年度～10年度の3か年で改革先導拠点校<sup>(※)</sup>において高校教育改革を先導するパイロットケースを創出し、その取組み・成果を県全体に波及させる ※菊池農業高校/天草工業高校/人吉高校/熊本高校

##### 【R8実施内容】(国へ申請中であり、採択後に実施)

- アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成
- 理数系人材の育成
- 多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保

#### 県立高校半導体関連人材育成事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

半導体関連産業を中心とする本県の産業全体に対する生徒の理解促進や興味関心を高めるため実施

##### 【R8実施内容】

- 大学・企業見学、出前授業の実施および企業連携コーディネーターの配置(国費1/3)
- 生徒先端研修・教職員研修  
県内から募集し、半導体関連教育施設等で研修を実施

#### 私立高等学校等経常費助成費補助、私立学校教育改革推進事業費補助

(総務部)

##### 【事業概要】

・多様な教育ニーズを踏まえ、私立学校の特色を生かした魅力ある学校づくりを支援

##### 【R8実施内容】

- 私立高等学校等経常費助成費補助(特色ある私学助成分)  
・学校の魅力アップのための取組等に対して補助額を加算
- 私立学校教育改革推進事業費補助  
・グローバル人材育成、ICT教育環境整備等の取組に対して補助を実施

#### 地域と一緒に！キラリと光る県立高校魅力づくり事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

地元市町村等と力を合わせた県立高校の魅力づくりを実現させるため、地域との協働体制(魅力化コンソーシアム)のモデル構築を実施

##### 【R8実施内容】

- 県立高校魅力化コンソーシアムモデル構築支援事業補助金  
・市町村が実施する高校魅力化コンソーシアム構築のためのコーディネーター配置等に対する支援
- 専門団体による伴走支援  
・専門的な知見を用いた相談対応や情報提供、研修の実施によるモデル構築の推進

## 2 教育

### < 子供たちの学びを支える環境づくり >

#### 教員不足解消緊急対策事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

戦略的な広報展開により志願者を確保し、教員不足の早期解消を図る

##### 【R8実施内容】

##### ■教員採用選考考査の広報・教員魅力発信

- ・SNS広告等による採用選考考査の周知広報、大学訪問やPR動画等を活用した教員の魅力発信を展開

##### ■教員志願者の確保・裾野拡大

- ・ペーパーティーチャーや学生等を対象とした説明会の実施など、多様な取組を通じて教員志願者の確保と裾野拡大を図る

#### 教育サポート事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

教員及び管理職の負担軽減を図るため、支援スタッフ(教員業務支援員等)を配置

##### 【R8実施内容】

##### ■教員業務支援員の継続配置(全校配置)

※定時制・通信制・県立中除く

##### ■教頭マネジメント支援員及び教頭等業務サポーターの継続配置

##### ■特別支援学校サポーターの拡充

#### 県立学校の教育DX推進

(教育庁)

##### 【事業概要】

ICT活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実を図るため、ICT環境の整備を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■学習系ネットワーク回線の増強(R7～R8)

##### ■次期教育基盤の構築(R8～R9)

- ・校務支援システムのクラウド移行、ネットワーク再編、統合認証基盤の構築

##### ■教育DX支援員の配置

- ・学校を訪問し、教職員のICT活用を支援する教育DX支援員を4校に1人配置

#### 学校施設整備事業(高校、特別支援学校)

(教育庁)

##### 【事業概要】

県立学校施設長寿命化プランに基づく設計・工事及び個別の老朽化対策を実施

##### 【R8実施内容】

##### ■県立高校の施設整備

- ・第一高校長寿命化改修工事外53件等

##### ■県立特別支援学校の施設整備

- ・荒尾支援学校長寿命化改修工事外20件等

## 2 教育

### < 災害からの復旧・復興 >

#### 高等学校等通学支援事業(7月豪雨対応分)

(総務部)(教育庁)

##### 【事業概要】

令和2年7月豪雨によりくま川鉄道及びJR肥薩線が運休になっていることにより、通学が困難となった生徒のため、緊急的に通学手段の確保を図る

##### 【R8実施内容】

###### ■くま川鉄道の運休区間における通学支援

- ・代替輸送バスを運行する鉄道事業者への補助

※くま川鉄道は令和8年9月20日に全線運行再開予定



###### ■JR肥薩線の運休区間における通学支援

- ・高速バス利用生徒への運賃助成を行う保護者会への補助を実施

#### スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー活用事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

災害等により、心のケア等の支援が必要な児童生徒の悩みや諸課題の解決に資するため、県立学校の児童生徒・保護者、教職員等を対象に、専門的知識を有する教育相談専門員を派遣

##### 【R8実施内容】

###### ■スクールカウンセラー(SC)活用事業

- ・スクールカウンセラーの配置

###### ■スクールソーシャルワーカー(SSW)活用事業

- ・スクールソーシャルワーカーの配置

### < 子供からの意見聴取・対話 >

#### こどもの意見収集事業

(教育庁)

##### 【事業概要】

こども施策の策定や施策評価等にこどもの意見を反映させるため、こどもからの意見を聴く機会を設ける

##### 【R8実施内容】

こどもの意見を後半期(令和8年度～9年度)の施策に反映するため、教育施策等をテーマとしたワークショップを開催する



# TSMC進出に係る 県内波及効果

【半導体産業の更なる集積を踏まえた取組み】

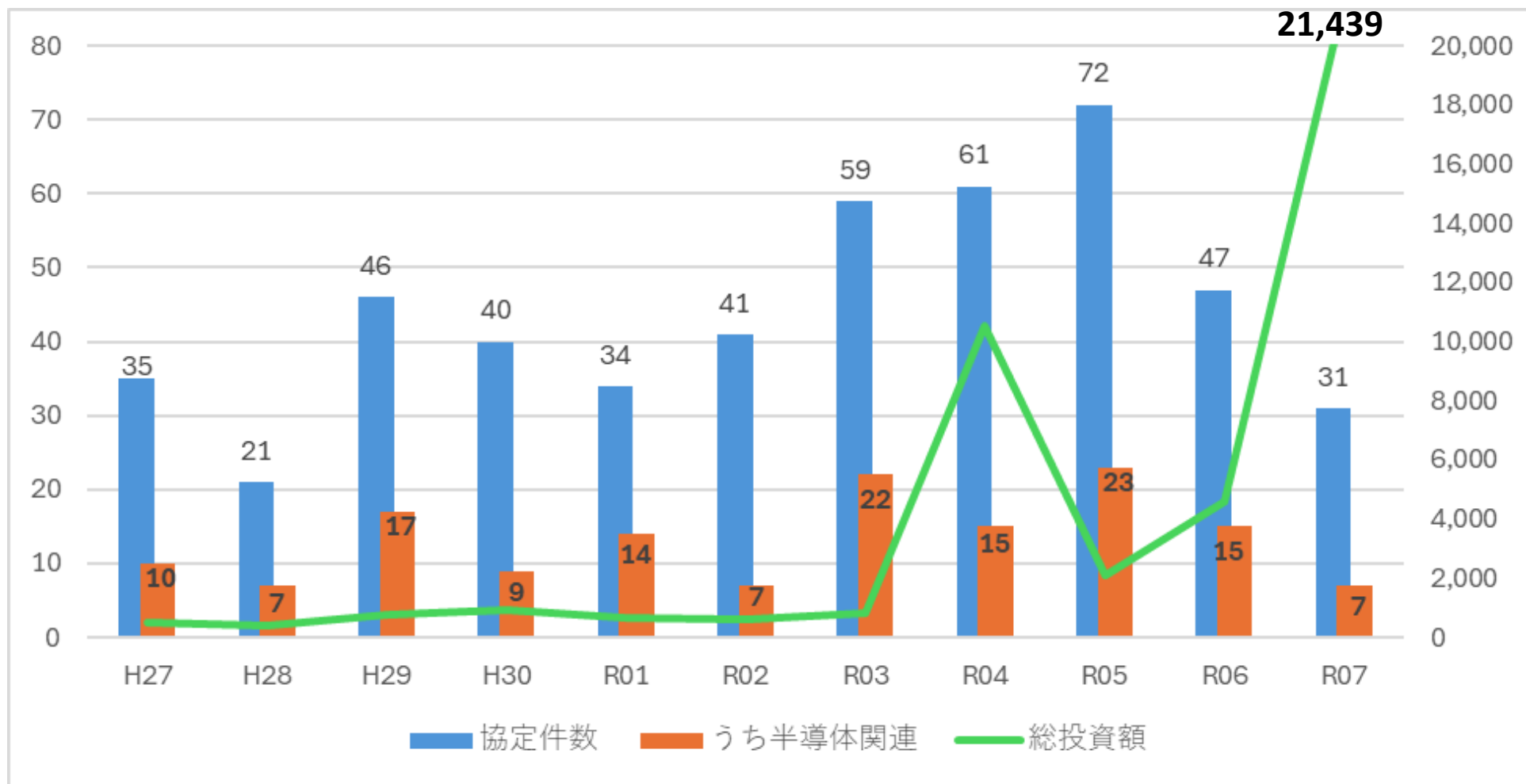


# 1 企業誘致の現状について

## 企業の新增設に係る立地協定締結件数の推移（令和8年3月末時点）

（単位：件）

（単位：億円）



# 【熊本県内】半導体関連企業の主な設備投資計画・立地協定（TSMC進出決定後）

（R8(2026)年3月末時点）

● **東京応化工業(株)**【高純度化学薬品・神奈川】  
 ①投資額：130億円以上  
 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：菊池市  
 ④内容：新工場建設（高純度化学薬品製造）

● **倉敷紡績(株)**【製造装置用樹脂加工品・大阪】  
 ①投資額：約20億円 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：菊池市  
 ④内容：新棟建設（製造装置用樹脂加工品生産）

● **(株)荏原製作所**【製造装置・東京】  
 ①投資額：非公表 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：南関町  
 ④内容：新棟建設（半導体製造装置生産）

● **カンケンテクノ(株)**【大気環境保全装置・京都】  
 ①投資額：約15億円 ②新規雇用者数：100名  
 ③場所：玉名市  
 ④内容：新棟建設（大気環境保全装置製造）

● **日本マーテック(株)**  
 【半導体受託解析・名古屋（親会社：台湾）】  
 ①投資額：約10億円 ②新規雇用者数：20名  
 ③場所：熊本市  
 ④内容：事業所新設（半導体分析・故障解析）

● **ルネサス**【半導体製品・東京都】  
 ①投資額 錦工場：数億円 川尻工場：数十億円  
 ②新規雇用者数 錦工場：数名 川尻工場：数名  
 ③場所 錦工場：錦町 川尻工場：熊本市  
 ④内容 錦工場：設備増設（車載マイコン）  
 川尻工場：設備増設（車載及び汎用マイコン）

● **(株)テラプローブ**【テスト工程・神奈川】  
 <R4(2022).1>  
 ①投資額：約20億円 ②新規雇用者数：21名  
 ③場所：芦北町 ④内容：機械設備増設  
 <R7(2025).1>  
 ①投資額：約50億円 ②新規雇用者数：50名  
 ③場所：芦北町 ④内容：機械設備増設

● **三菱電機(株)**【パワー半導体・東京】  
 ①投資額：約1,000億円 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：合志市・菊池市  
 ④投資内容：設備増強（合志市）・新棟建設（菊池市）

● **東京エレクトロン九州(株)**【製造装置・熊本】  
 ①投資額：約300億円 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：合志市  
 ④内容：新棟建設（半導体製造装置開発）

● **ジャパンマテリア(株)**【ガス等供給管理・三重】  
 ①投資額：約25億円 ②新規雇用者数：150名  
 ③場所：大津町  
 ④投資内容：新棟建設（ガス等配管加工）

● **Japan Advanced Semiconductor Manufacturing(株)**【ファウンドリー・台湾】  
 （ソニーセミコンダクタソリューションズ、デンソーが少数持分出資）  
 <R4(2022).4>  
 ①投資額：約86億米ドル ②新規雇用者数：約1700名  
 ③場所：菊陽町  
 ④内容：新工場建設（22/28、12/16 nmの半導体生産）  
 <R7(2025).10>  
 ①投資額：約139億米ドル ②新規雇用者：約1700名  
 ③場所：菊陽町  
 ④内容：新棟建設（6/12 nmの半導体生産）

● **富士フイルムエレクトロニクスマテリアルズ(株)**  
 【電子材料・神奈川】  
 ①投資額：約20億円 ②新規雇用者数：非公表  
 ③場所：菊陽町  
 ④投資内容：設備増設（最先端半導体材料生産）

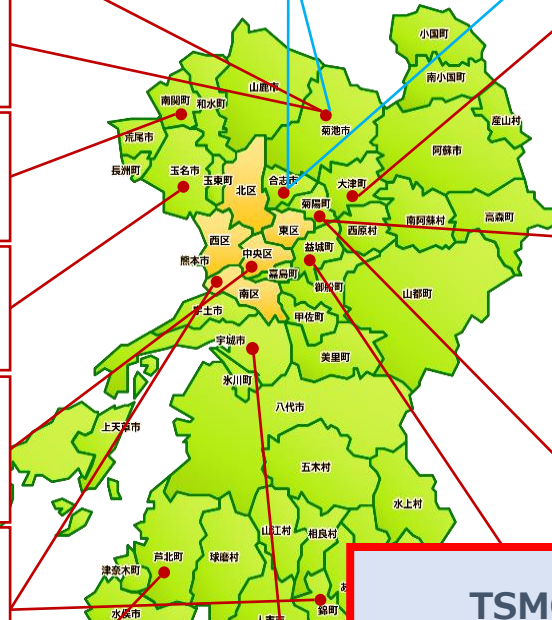
**TSMC進出決定（R3(2021)年11月）以降に  
 県と半導体関連企業が締結した立地協定：計71件  
 投資予定総額 約3兆7,566億円 雇用予定総数 約6,160人**

● **(株)ケイ・エム・ケイ**【製造装置部品・宇城市】  
 ①投資額：約10億円 ②新規雇用者数：45名  
 ③場所：宇城市 ④内容：新棟建設

※  ：立地協定（公表）  ：各社発表

注）投資額・新規雇用者数は立地協定締結または各社発表時点の予定です

● **(株)JCU**【化学薬品・東京】  
 ①投資額：約84億円 ②新規雇用者数：50名  
 ③場所：益城町（くまもと臨空テクノパーク）  
 ④投資内容：土地購入  
 （半導体関連薬品の研究開発・製造拠点設立）



## 2 JASM第1工場・第2工場の動向について

### 第1工場（2021.11進出表明）

|        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 着工時期   | 2022年4月                            |
| 稼働開始   | 2024年12月                           |
| 設備投資額  | 約86億米ドル<br>約1兆2,470億円（1米ドル=148円換算） |
| 雇用予定者数 | 1,700人                             |
| 主要製品   | 22/28nm、12/16nm                    |

### 第2工場（2024.2進出表明）

|        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| 着工時期   | 2025月10月                          |
| 稼働開始   | 2027年末(見込み)                       |
| 設備投資額  | 約139億米ドル<br>約2兆155億円（1米ドル=148円換算） |
| 雇用予定者数 | 1,700人                            |
| 主要製品   | 12/6nm → 「3nm」<br>への計画変更表明        |



JASM第1工場（稼働中）



JASM第2工場（建設中）



R8.2.5 3ナノへの計画変更の意向を表明

【参考:出資企業・出資割合(第2工場出資完了時)】

TSMC(約86.5%)、ソニーセミコンダクタソリューションズ(約6%)、デンソー(約5.5%)、トヨタ自動車(約2%)

### 3 半導体産業集積に向けた県の取組み

県政の重要課題に対し、関係部局が連携して、より専門的・機動的に取組みを推進するため、テーマごとに部局横断的な推進本部を設置。

#### 体制図

#### 半導体産業集積強化推進本部

【事務局】 商工労働部企業立地課

▶ 半導体関連の情報共有・発信の場

#### 地下水保全推進本部

開催実績：R6年度3回、R7年度3回

- 熊本の地下水を確実に守るため、部局横断的に、地下水量及び地下水質の保全の取組を強力に進めるとともに、県民への情報発信を行うことを目的として設置

#### 渋滞解消推進本部

開催実績：R6年度2回、R7年度2回、R8年度1回

- 渋滞解消に向けた取組みを組織横断的に迅速かつ強力に進めていくために設置

#### 「くまもとで働こう」推進本部

開催実績：R6年度2回、R7年度2回

- 県内産業界における人手不足が深刻になる中、各産業の人材育成・確保を図るため、庁内関係部局による課題共有や連携体制を構築し、課題解決に向けた取組みを推進するために設置

#### 外国人材との共生推進本部

開催実績：R6年度2回、R7年度2回

- 外国人から「選ばれる熊本」と多様性に富んだ「開かれた熊本」を目指し、庁内関係部局が一体となって課題解決に向けた取組みを推進するために設置。

# 地下水保全推進本部

【メンバー】知事（本部長）、両副知事、  
知事部局関係各部（公室）長、教育長、企業局長、県央・県北本部長

【開催実績】

R 6年度：3回  
R 7年度：3回

## ■地下水位のリアルタイム確認体制

・リアルタイム発信を行う観測井戸を3箇所→7箇所に拡大

## ■地下水位の将来予測

・熊本地域11市町村と協働で「第二期熊本地域地下水総合安全管理計画」を策定

## ■冬期湛水事業

・涵養効果の高い白川中流域中心に水田湛水の取組を継続

## ■阿蘇地域における地下水涵養の推進

・白川流域の受益者が阿蘇の草原等維持活動を支援する新基金を創設

## ■営農のみに頼らない涵養対策の検討

・調整池を活用した人工涵養可能量の算定等を実施

## ■道路排水計画

・雨水を可能な限り地下浸透させる排水施設の  
構造や配置を定め一部工事に着手

## ■新規工業用水道整備の推進

・管路の設計、浄水場の用地取得及び設計に取り組むとともに、  
造成工事に着手

## ■地下水取水量削減のための再生水導入に向けた検討

・本県における水再生システムの導入可能性について庁内PTで検討

## 令和7年度の主な取組

量の  
保全

質の  
保全

情報発信

SNS・動画等による  
地下水保全の取組の  
情報発信

## ■PFOS・PFOA調査

・河川及び地下水：県の常時監視の対象である全ての定点  
の調査を完了。新たな機器の導入による分析体制強化  
・水道：県が行う飲用井戸等の行政検査の項目にPFOS・PFOA  
を追加。飲用井戸等の水質検査に対して補助を行う市町  
村へ県が助成

## ■硝酸性窒素対策

・取組推進市町村（11市町）の個別計画策定を支援

## ■特定公共下水道整備の推進

・処理場や管路の測量及び設計、用地取得を実施

## ■法令等規制物質の調査結果の発信

・法令等規制物質（河川・地下水・下水放流水）の調査  
結果の情報発信を強化

## ■法令等規制物質・規制外物質の 環境モニタリング

・半導体関連企業の集積地域周辺の河川・地下水・下水  
放流水について、規制外物質の環境モニタリングを継続

# 渋滞解消推進本部

## 県市で取り組む道路施策

～車の『流れ』を良くする取り組み～

### 加速化対策(短期): ~3年

#### 交差点改良や信号制御の最適化 30箇所

市内) 主要渋滞箇所 8か所及びその周辺3か所 < 8/174(約 5%) >  
市外) 主要渋滞箇所16か所及びその周辺3か所 < 16/ 52(約30%) >

#### ■ 交差点改良や信号制御の最適化等の実施

<都市圏東部エリア> 14箇所: 熊本益城大津線など  
<セミコン周辺エリア> 16箇所: 大津植木線など

#### ■ バスペイの整備による交通の円滑化

・熊本菊陽線など(10箇所)

#### ■ 道路ネットワーク整備の着実な推進

・セミコンテクノパーク周辺道路、熊本西環状道路(池上工区)、  
熊本高森線((都) 益城中央線)、大津植木線(辻久保工区)など

### 抜本対策(中期): 4~10年

主要渋滞箇所226箇所のうち約80箇所の改善に向け  
取り組みを強力に推進

#### ■ 道路ネットワーク整備の着実な推進

・セミコンテクノパーク周辺道路、中九州横断道路、  
国道3号植木バイパス、熊本西環状道路(砂原工区)など

#### ■ 交差点改良や信号制御の最適化等の実施

・熊本空港線 他

#### ■ 車から自転車などへの転換

・自転車・歩行者空間の整備

### 抜本対策(長期): 11年~

#### 広域道路ネットワークの構築

・熊本都市圏3連絡道路  
・中九州横断道路、国道3号植木バイパスなど

## 県市で取り組む公共交通施策

～車から公共交通への『転換』を促す取り組み～

### 加速化対策(短期): ~3年

#### 年間利用者数

路線バス・現状(2023年) 2,449万人/年→目標(2027年) 3,000万人/年  
市電・現状(2023年) 1,009万人/年→目標(2027年) 1,170万人/年

#### ■ 公共交通の利便性向上及び利用促進

・利用促進キャンペーン、運転士不足対策など

#### ■ 公共交通の輸送力強化と基盤整備

・豊肥本線の増便・増結や駅施設の改良整備など

### 抜本対策(中期): 4~10年

#### 公共交通分担率を2倍にする

#### ■ 公共交通の輸送力強化と基盤整備

・「交通連合」の実現、空港アクセス鉄道整備など

### 抜本対策(長期)

#### 持続可能な公共交通の維持

## 県市で取り組むその他施策

～ピーク時の交通を『分散』する取り組み～

### 加速化対策(短期): ~3年

・1年以内に1万人規模の取り組み・時差出勤等に取り組む企業200社

#### ■ 集中する“時間”の分散

・官公庁や民間企業の時差出勤・在宅勤務を推進  
※実施企業の宣言や認定制度等

#### ■ 集中する“場所”の分散

・既存道路ネットワークの利活用



## 「くまもとで働こう」推進本部



- これまでの会議では、熊本県の人手不足の現状や各業界における課題を整理し、それら課題解決に向けて、企業や他自治体等の好事例を共有するとともに、今後の取組みの方向性について議論
- 人材育成・確保を具体的に推進するため、新規学卒者等の「県内定着」、教育機関と連携した「人材育成」、DX等による「生産性向上」、更には「働きやすい職場環境づくり」をテーマに検討を進めている

### 令和6年度

#### ■第1回推進本部会議 (R6.8.20)

- ・「くまもとで働こう」推進本部について
- ・熊本県の人手不足等の現状
- ・人材育成・確保に関連した課題

#### ■第2回推進本部会議 (R6.10.25)

- ・人材育成・確保の課題に対する現在の取組み、今後の施策の方向性
- ・企業・他自治体等の好事例

### 令和7年度

#### ■第1回推進本部会議 (R7.6.6)

- ・熊本県の人手不足等の現状
- ・令和7年度の主な取組み、好事例の横展開の状況、県南・天草地域の取組み等

#### ■第2回推進本部会議 (R7.10.6)

- ・令和7年度の取組みの進捗状況、次年度の取組み・施策の方向性
- ・熊本労働局の取組み等

# 外国人材との共生推進本部

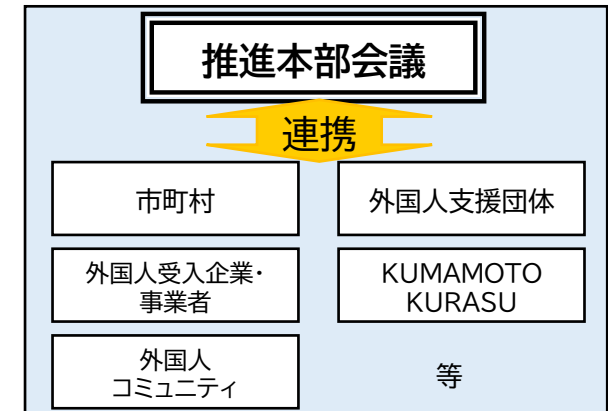
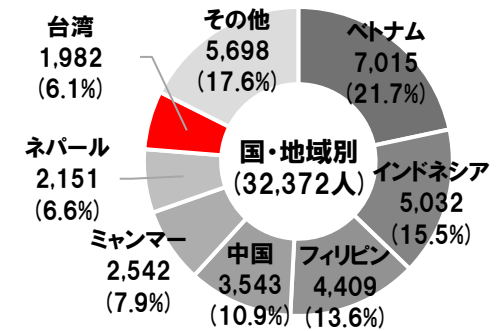
## 【現状・課題】

- ・ 県内の在留外国人数は、32,372人（R7.12月末時点）と過去最高を更新。
- ・ 更なる増加が見込まれる中、「多文化共生の推進」と「外国人材の受入環境整備」が、喫緊の課題。

## 【推進本部での取組み】

|                |                               |  |
|----------------|-------------------------------|--|
| R6年度<br>(2回開催) | 課題の洗い出し及び<br>優良取組事例の<br>掘り起こし | 県、市町村、外国人材受入事業者等が認識<br>している課題及び優良取組事例を一元的に<br>収集・共有。 |
| R7年度<br>(2回開催) | R6年度の実績及び<br>R7年度の取組みの共有      | 課題に対応するための県や市町村の取組み<br>や、新たに収集した優良取組事例を共有。           |
| R8年度<br>(予定)   | 令和7年度の実績及び<br>R8年度の取組みの共有     | 最新の県や市町村の現状・課題・取組みや、<br>新たに収集した優良取組事例等を共有。           |

全庁を挙げて課題解決に向けた取組みと優良事例の横展開を図り、  
市町村、外国人受入企業・事業者の取組みを着実に支援。



- ・ 推進本部の下部組織として、多文化共生推進幹事会と外国人材受入幹事会を設置し、各幹事会において県の取組みや市町村・企業の取組事例を共有。
- ・ TSMCの進出等に伴い、台湾関係の相談が増えたことから、「台湾相談ホットライン（熊本在住歴の長い台湾出身のスタッフを配置）」を設置し、県内在住の台湾の方への生活サポートを強化している。

# 4 くまもとサイエンスパークについて

## 「くまもとサイエンスパーク推進ビジョン」(R7.3策定)

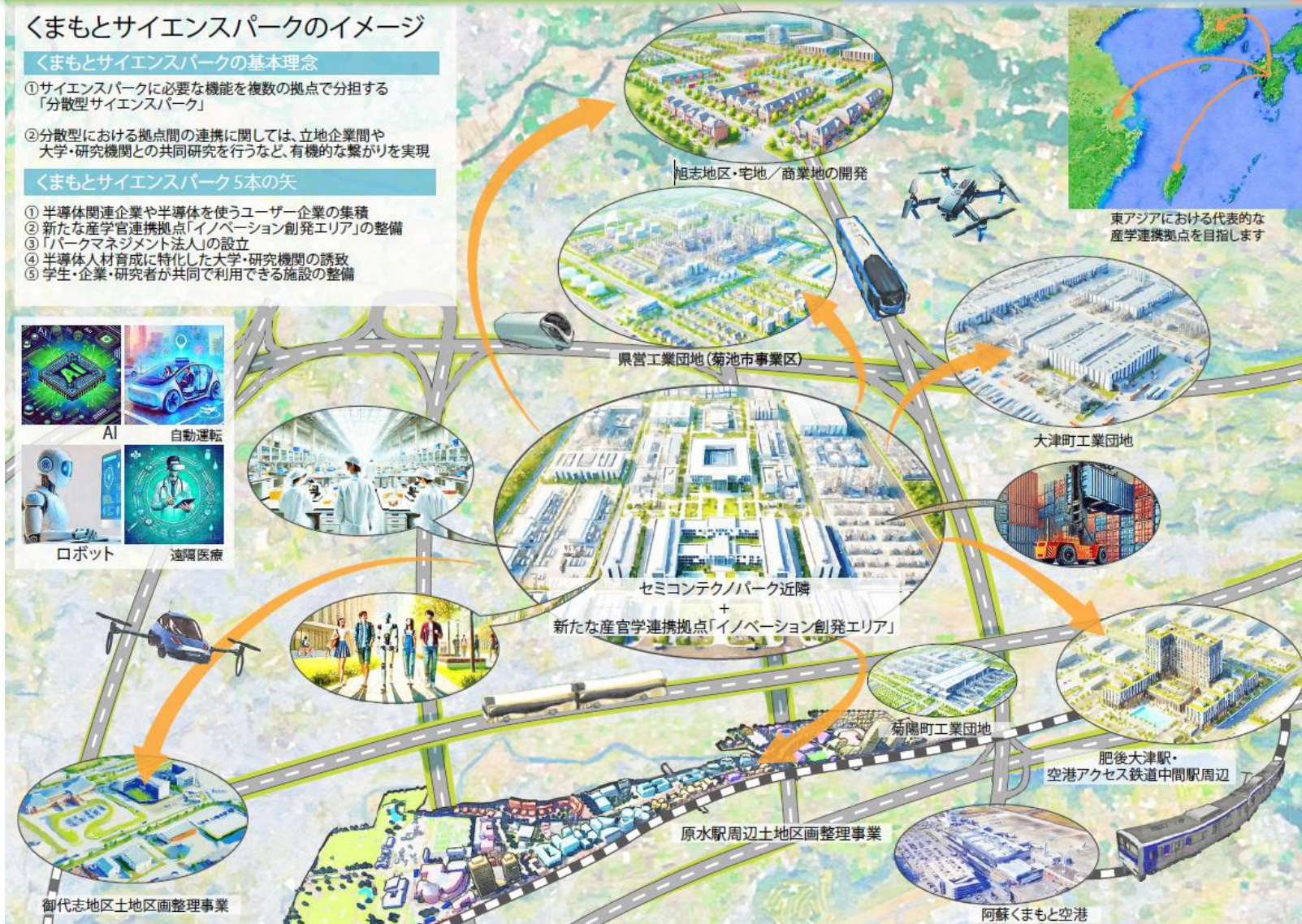
### くまもとサイエンスパークのイメージ

#### くまもとサイエンスパークの基本理念

- ①サイエンスパークに必要な機能を複数の拠点で分担する「分散型サイエンスパーク」
- ②分散型における拠点間の連携に関しては、立地企業間や大学・研究機関との共同研究を行うなど、有機的な繋がりを実現

#### くまもとサイエンスパーク5本の矢

- ① 半導体関連企業や半導体を使うユーザー企業を集積
- ② 新たな産学官連携拠点「イノベーション創発エリア」の整備
- ③ 「パークマネジメント法人」の設立
- ④ 半導体人材育成に特化した大学・研究機関の誘致
- ⑤ 学生・企業・研究者が共同で利用できる施設の整備



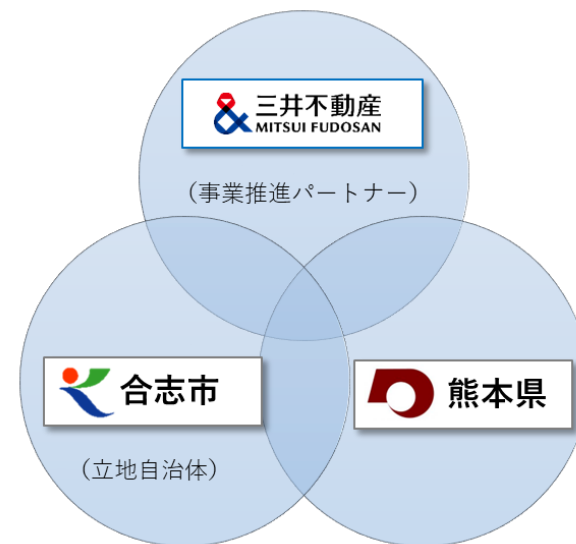
# 「くまもとサイエンスパーク」事業推進パートナー基本協定 (R8.4.27締結) について

## 目的

三井不動産・合志市・熊本県が連携して、半導体関連産業の更なる集積や大学・研究機関の誘致等を推進し、「くまもとサイエンスパーク」の実現を図り、熊本の持続的な発展につなげる。

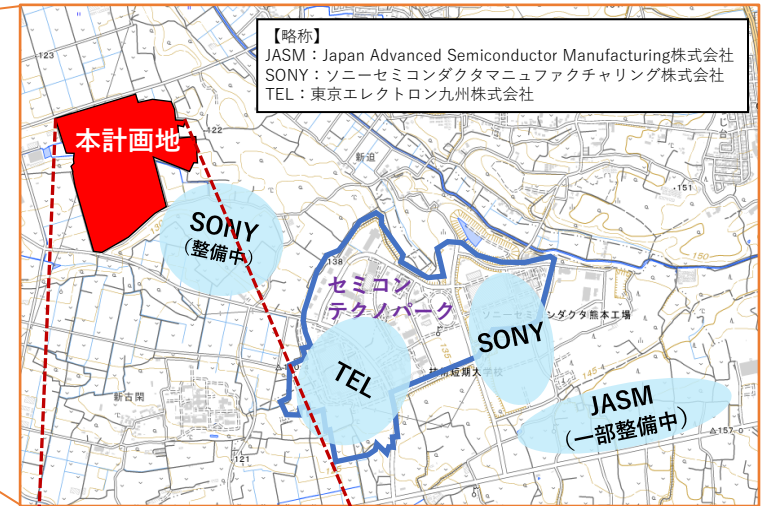
## 連携事項

- イノベーション創発エリアの整備  
(合志市竹迫地区 約31ha)
- イノベーション創発エリアへの企業・大学・研究機関の誘致
- パークマネジメント法人の設立・運営

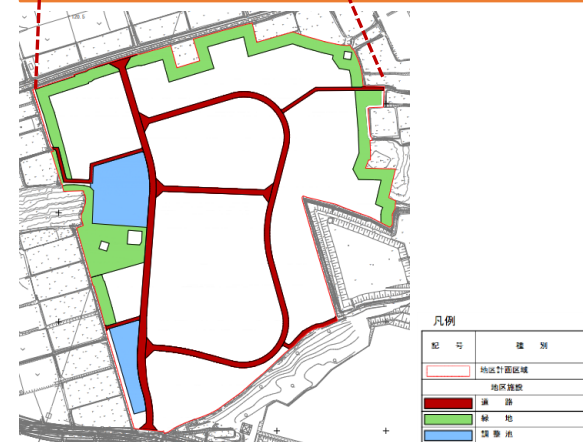


4月27日基本協定締結式の様子

# 「イノベーション創発エリア」整備について



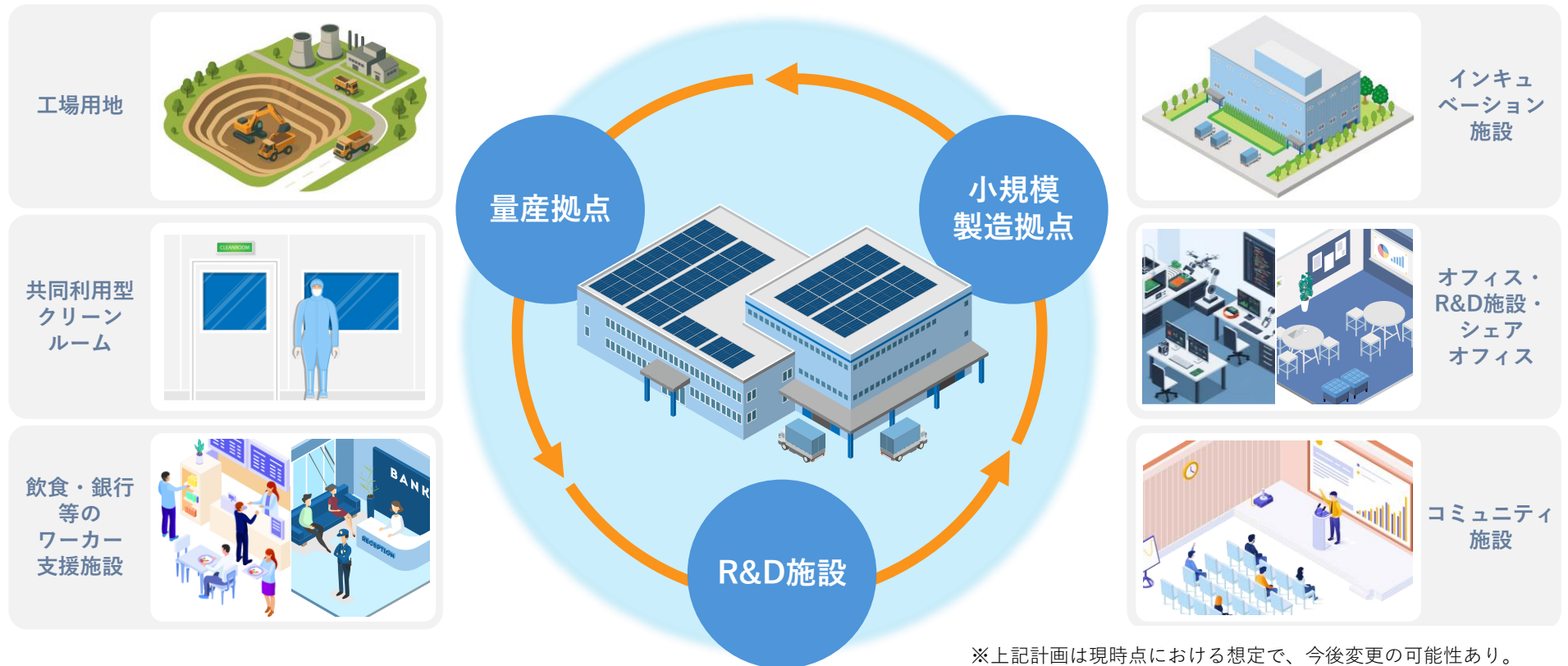
| 土地概要     |  |
|----------|--|
| 所在地      | 熊本県合志市竹迫   |
| 交通       | <車> 中九州横断道路「合志IC」(整備中)より約2km<br><公共交通機関> JR豊肥本線「原水」駅より車で約10分                     |
| 敷地面積     | 約309,444㎡ (約93,607坪)   |
| 開発スケジュール | 2026年4月: 土地取得済み<br>2026年5月: 造成工事着工<br>2027年以降: 段階的に施設竣工 (予定)<br>2030年: 全体竣工 (予定) |



出典：国土地理院ウェブサイト。淡色地図をもとに三井不動産株式会社作成。

# 「イノベーション創発エリア」の具体的な整備イメージ

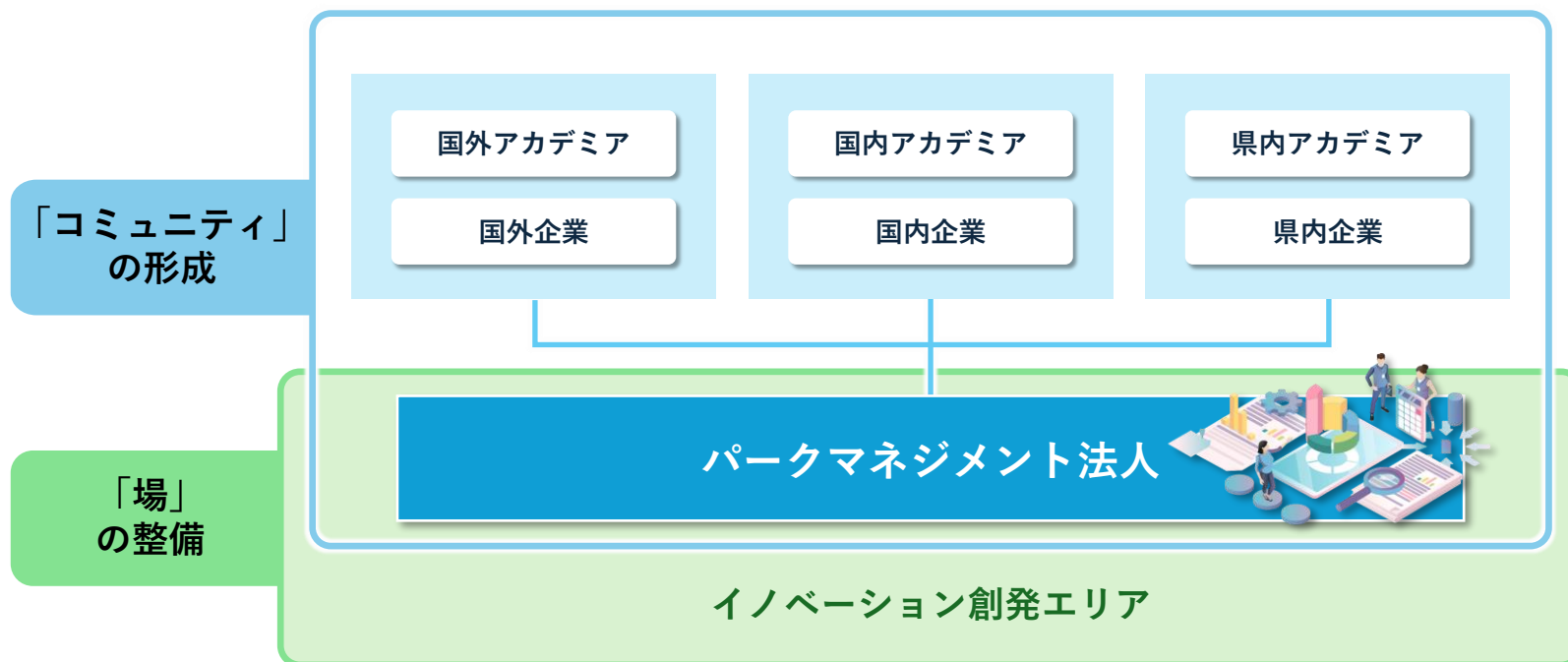
半導体企業の多様なニーズに対応するため、研究開発（R&D）から量産までを支える施設・機能を整備。これにより、前工程・後工程・製造装置等の半導体に関わる企業の誘致を推進し、半導体サプライチェーンの強化に貢献することを目指す。



※上記計画は現時点における想定で、今後変更の可能性あり。

# パークマネジメント法人の役割について

パークマネジメント法人は、イノベーション創発エリアの管理・運営を行うとともに、本プロジェクトに参画する企業・アカデミアを中心とした、熊本と国内外の企業・アカデミアがつながる産官学コミュニティを形成。情報交換を通じて、産学連携の機会を創出し、研究開発や人材育成の取り組み、ビジネス機会の拡大を促進。



# 企業・研究機関の誘致について

## 誘致対象

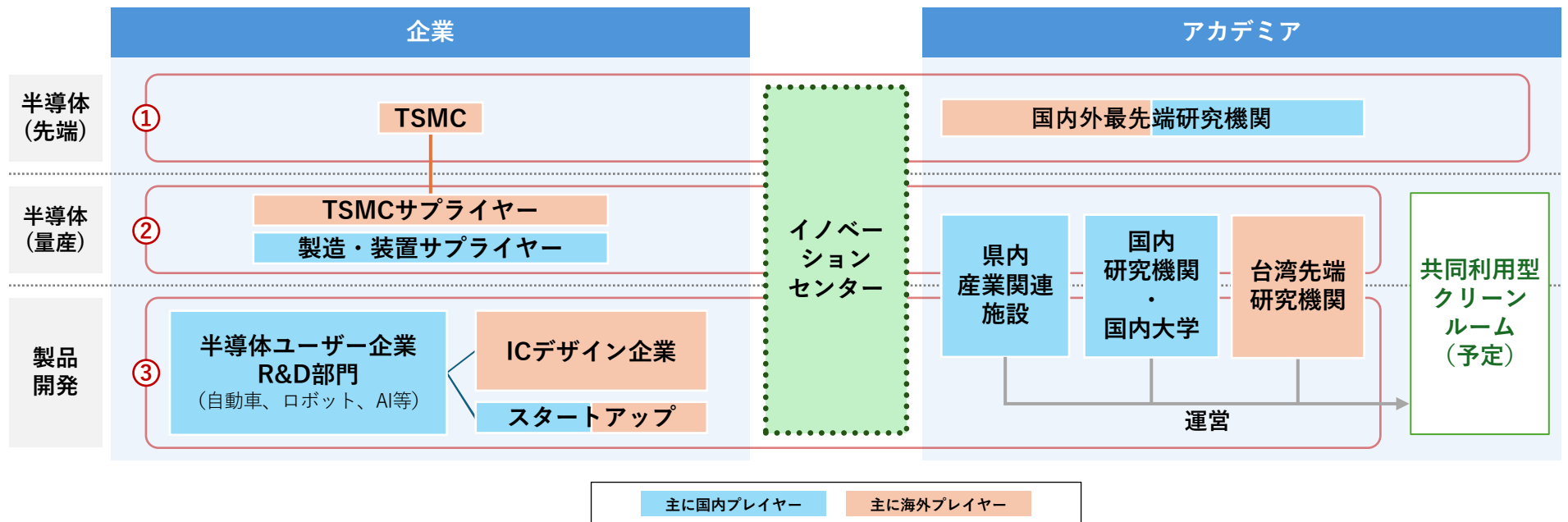
- 先端半導体（AI半導体）製造と、その生産を技術的に支える先端研究機関（下図①）
- 半導体生産拡大実現のため、各種サプライヤーとその競争力向上に資するアカデミア（同②）
- それらを活用した製品開発に取り組む半導体ユーザー企業研究開発部門等と関連するアカデミア（同③）

## 活動基盤

- 共同利用型クリーンルームを設置、企業とアカデミアの橋渡し役となるイノベーションセンターを設立  
⇒ これら企業・アカデミア誘致と活動基盤整備により、研究開発から製造に繋げるエコシステム確立を目指す

## 誘致体制

- 三井不動産の企業・アカデミア営業に精通した部門が誘致を主導
- RISE-A・LINK-J等の産業コミュニティ、日台産業界・アカデミアの協力を得る予定



# 熊本地震からの創造的復興に 向けた取組みの進捗状況



# 【創造的復興に向けた重点10項目等】

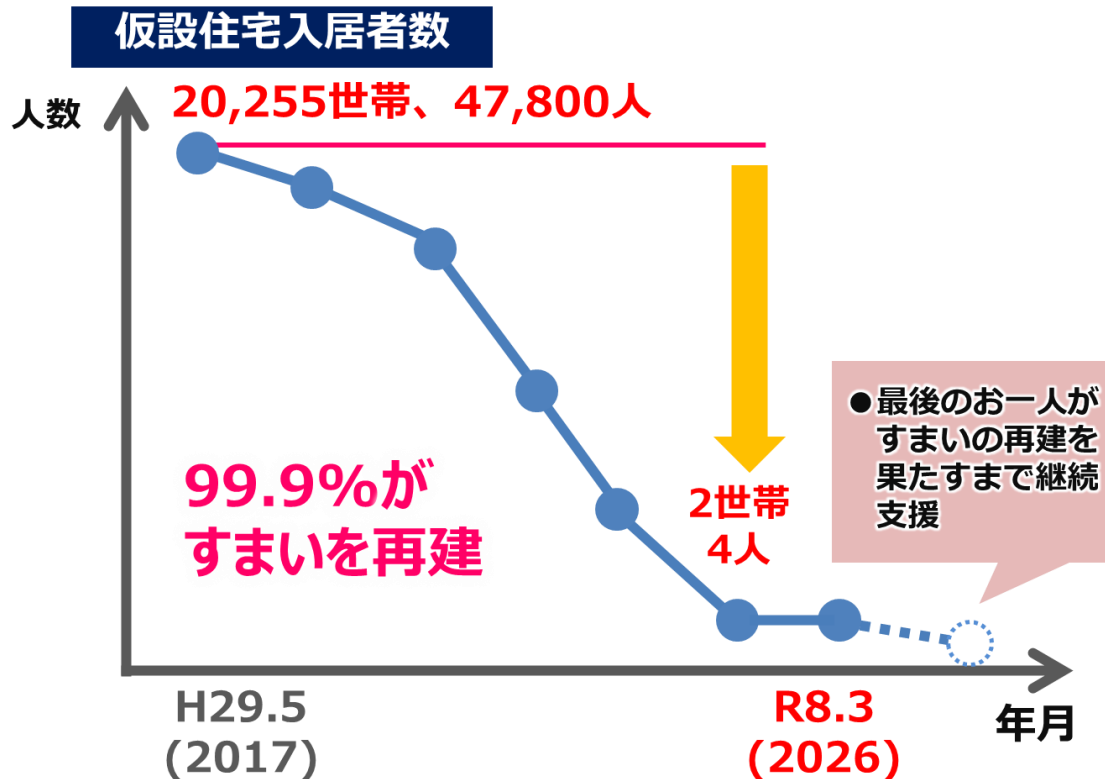
★...説明資料あり

1. 「すまい」の再建（2026年度完了予定） ★
2. 災害廃棄物の処理（完了）
3. 阿蘇へのアクセスルートの回復（完了）
4. 熊本城の復旧（2052年度完了予定） ★
5. 益城町の復興まちづくり（2027年度完了予定） ★
6. 被災企業の事業再建（2026年度完了予定） ★
7. 被災農家の営農再開（完了）
8. 大空港構想NextStageの実行（一部完了） ★
9. 八代港のクルーズ拠点整備（完了）
10. 国際スポーツ大会の成功（完了）
11. 熊本地震震災ミュージアム（完成）
12. ONE PIECE熊本復興プロジェクト（完成）

# 1. 「すまい」の再建

## 2023年3月末、災害救助法による応急仮設住宅の供与終了

- ・ピーク時（2017年5月末）、20,255世帯、47,800人が仮設住宅に入居
- ・益城町の土地区画整理事業の影響により自宅再建ができない方々（2世帯、4人）には、県・益城町の独自支援により、仮設住宅よりも快適な住環境を提供
- ・今後も益城町と連携し、最後のお一人がすまいの再建を果たすまで支援を継続



### 災害救助法から県・町の独自支援



仮設住宅から災害公営住宅へ無償入居



# 4. 熊本城の復旧

地震直後（2016年）



2016年4月22日 頼当御門から天守閣方面



2016年4月22日 飯田丸五階櫓被災状況

現在



2025年7月28日 解体後の宇土櫓



2020年6月1日 公開中の特別見学通路

【今後の復旧の見込み】

- ・ 2032年度 宇土櫓、本丸御殿の復旧完了
- ・ 2042年度 全ての重要文化財建造物及び主要区域の復旧完了
- ・ 2052年度 全ての復旧が完了

# 5. 益城町の復興まちづくり

県道熊本高森線 4車線化 (約3.8 km)

完了

地震直後 (2016年)

現在

地震で県道沿道の家屋等が倒壊し、緊急・応急活動等に大きな支障が発生

・ 2026年3月20日に益城町惣領～寺迫間が供用開始し、事業計画区間約3.8kmの全線で供用を開始

被災状況



被災状況



4車線での供用状況



4車線化開通式

# 5. 益城町の復興まちづくり

益城中央被災市街地復興土地区画整理事業（約28.3ha）

2027年度事業完了を目標

## 地震直後（2016年）

地震による家屋倒壊で生活道路の交通機能が喪失するなど、防災面の課題が発生

被災状況（寺迫地区）



被災状況（宮園地区）



## 現在

- ・ 仮換地は全484画地を指定完了（2025年3月）
- ・ 約8割（374画地）で宅地造成工事に着手、約6割（277画地）は権利者へ引渡し済（2026年3月）
- ・ 事業区域内では、交通広場が供用開始（2025年4月）
- ・ 2027年度の事業完了に向けて、計画的に事業を推進



施行面積 約28.3ha



すまいの再建状況（宮園地区）



木山初市の状況（木山横町通り）

# 6. 被災企業の事業再建

## グループ補助金による復旧支援

グループ補助金により、被災した中小企業等の施設や設備の復旧・整備、並びに商業機能の復旧促進を支援（2026年3月末現在）

506グループ認定  
構成者数

9,452 件

※補助金申請を要しないテナント等が含まれる

補助金申請件数  
(予定含む)

4,703 件

補助金の交付決定

4,701 件

交付決定済 99.9%

復旧完了

4,700 件

復旧完了済 99.9%

地震直後（2016年）

～事業者復旧の一例～



現在



# 8. 大空港構想NextStageの実行

コンセッション方式の導入による空港ビルの創造的復興

完了

地震直後からの取組み（～2022年）



2016.12  
コンセッション方式  
による国内線・国際線  
ターミナルビルの一体的  
整備・耐震化を表明

2019.3 優先交渉権者選定（代表企業：三井不動産（株））  
2019.4 空港の運営会社となる熊本国際空港（株）設立  
2020.4.1～ 熊本国際空港（株）による空港運営事業開始  
2020.4.7～ 国内線別棟ビル供用開始  
2021.1.15～ 新旅客ターミナルビル着工

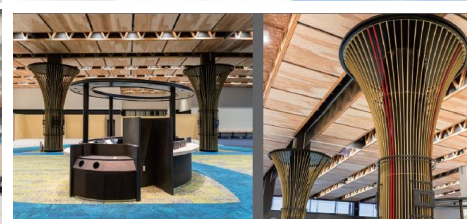


2023年3月23日 国内線・国際線一体型の新旅客ターミナルビル供用開始

国際線6路線・週44便【R8.5現在】  
※地方空港で全国1位

2051年度目標値

- ◆ 国際線17路線
- ◆ 旅客数622万人  
(うち国際線175万人)
- ◆ SKYTRAX 5スターを取得



阿蘇くまもと空港は、2026年3月にSKYTRAX社が発表した「World Airport Awards 2026」において、「WORLD'S BEST NEW AIRPORT TERMINAL（世界最高の新空港ターミナル）」部門の世界第1位を受賞しました。



# 熊本地震10年に係る主な取組み

## 1 オール熊本での災害対応力の強化

### (1) 地域の防災力強化に向けた普及・啓発

- ① 犠牲となられた方々を県全体で追悼

熊本地震10年犠牲者合同追悼式 [4月16日]

済



- ② マイタイムラインの普及等を通じた防災意識の向上

県防災センター展示・学習室の土日特別開館 [4月]

済

県防災センター展示・学習室や各地域での防災講座等の実施 [通年]

- ③ 熊本地震の記憶や教訓の継承

震災ミュージアム(KIOKU)での市町村連携企画展  
(発災当時の市町村広報誌や地震で被災した物品等を  
KIOKUで展示) [10月~12月頃]



# 熊本地震10年に係る主な取組み

## 1 オール熊本での災害対応力の強化

### (2) 次世代を担う人材育成の推進

- ① 子どもたちの防災教育の充実  
くまもと学校防災月間[4月] (済)  
探究型避難訓練の推進 [通年]
- ② 地域防災リーダーの養成・連携強化  
防災士等のスキルアップ研修等の実施 [R8.9月~R9.1月]



### (3) 県・市町村職員の災害対応力の向上

- ① 県内自治体の災害対応力の向上を目指す  
市町村長向け県防災・危機管理トップセミナー [4月16日] (済)  
地震を想定した県総合防災訓練 [9月~11月頃]
- ② 全国の自治体職員が熊本で災害対策を学ぶ  
自治体災害対策全国会議(講演・パネルディスカッション等) [10月15日、16日]



# 熊本地震10年に係る主な取組み

## 2 「創造的復興の歩み×くまもとの魅力」の情報発信

### (1) 地震から10年をテーマとした広報展開

- ① 熊本地震10年の取組みをまとめてお知らせ  
熊本地震10年の取組みの県特設サイトを開設 [R8.2月] (済)
- ② 復興に向かう熊本の姿を全国に発信  
「地震から10年、今の熊本」をテーマとした県内外への広報展開 [通年]  
〔「地域振興、観光、食、歴史・文化」など多彩なくまもとの魅力等を幅広くPR〕



©2010熊本県くまモン



# 熊本地震10年に係る主な取組み

## 2 「創造的復興の歩み×くまもとの魅力」の情報発信

### (2) イベントやプロモーション等と連携した情報発信

- ① ONE PIECEとともに進めてきた熊本復興の軌跡を「見て、知って、体感する」

ONE PIECE熊本復興プロジェクト10年展 [3月20日～5月24日]



- ② スポーツの力で復興を祈念

熊本ヴォルターズ「熊本地震から10年熊本復興支援マッチ」[4月11日、12日]

東京サントリートサンゴリアス熊本「熊本地震復興10年TRY! KUMAMOTOプロジェクト」[4月18日]

ロアッソ熊本「熊本地震から10年つなぐマッチ」[4月19日]

済

- ③ 犠牲となられた方々への追悼と復興を支えてくださった皆様への感謝

ブルーインパルス展示飛行[4月11日]

済

- ④ 熊本観光の魅力と復興を全国に発信

熊本デスティネーションキャンペーン [7月1日～9月30日]

- ⑤ 県産品に復興の思いを込めて都市部(東京・大阪・福岡)でPR

くまもとモン×○○ジャック

[福岡:10月7日～27日、大阪:11月1日～30日、東京:R9.1月28日～2月10日] ※いずれも予定

